



アグアスだより



令和5年度3月号

令和6年3月1日(金)発行

「当たり前であることに感謝」

あっという間に3月を迎えました。登校時に、子どもたちとグータッチができる日は、卒業生とは、あと7回、在校生とは、あと8回です。

今年度は、4月からほぼ通常通りの活動ができました。暑いながらも、州知事を迎えるなど、盛り上がりを見せた運動会、水泳学習や学習発表会も昨年度の取組をもとにスムーズに行えました。フランス校との交流もとてもスムーズで、昨年度に比べて、さらに充実したものになったと思います。これらの活動は、コロナ禍の前は当たり前に行われていたことです。記録はありますが記憶がない中で、安全第一に知恵を出し合いながら取り組んできました。この1年、それまで、何事もなかったかのように、教育活動を行うことができました。昨年度までを経験した者にとりましては、この「当たり前」がとてもとても有難いことでした。

「難が無ければ無難な人生 難が有れば苦難の人生 難が有るから有り難い」という言葉を目にしたことがあります。アグアスカリエンテス日本人学校でコロナ禍を過ごした子どもたちもまた、何気ない日常を有難く思う感情をもっているようで、普通に行事を行うたびに、誰とはなく、「普通に〇〇ができるって、いいですね。」とつぶやいていました。この気持ちを風化させることなく、「有り難い」気持ちを持ち続ければ、これからの人生を心豊かに過ごしていけるのではないかと思います。

理事会の皆様、PTAの皆様の御理解と御支援、御協力のおかげで、当たり前のように通常の教育活動を行うことができました。心から感謝申し上げます。

この3月をもちまして、コロナ禍を知る3名の教員が帰国します。古川教頭(2年間)、土井教諭(3年間)、柴田教諭(3年間)のお三方にも心から感謝しています。お三方のこれからの御活躍を願っています。

また、帰国する児童生徒も多くいます。楽しかつ

たアグアスカリエンテス日本人学校での思い出を胸に、進んだ先で頑張ってもらいたいと思います。

ありがとうございました。4月からの新年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

(校長 山下 繁樹)

日産自動車様より童話と絵本が贈られました。

日産自動車様より「第39回 日産 童話と絵本のグランプリ」で大賞を受賞したコウタリ リンさんの童話『わたしは本をよまない』と、うめはら まんなさんの絵本『なんかひとりおおくない?』の2冊を寄贈していただき、15日(木)に新保拓也運営理事様が届けてくださいました。ありがとうございました。



小学部新1年生体験入学(上2枚)と新入学保護者説明会(下2枚)のようす

2月9日(金)に小学部新1年生体験入学と新入学保護者説明会が開催されました。新入生たちは楽しい活動を通して、入学への期待を膨らませることができました。



離任者あいさつ

アグアスカリエンテス日本人学校勤務の2年間、学校理事会の皆様をはじめ、保護者の皆様には大変お世話になりました。昨年度は、コロナ禍の影響で分散登校から始まり、アグアスカリエンテス日本人学校開校40周年記念式典も開催されました。今年度はコロナ明けの通常通りに戻る1年となりました。

『国際性豊かで、「知・徳・体」調和のとれた日本人の育成』を教育目標にし、子どもたちや保護者の方々、教職員とともに過ごした日々はとても充実し、何にも変えがたい貴重な経験・思い出となりました。

今後、日本人学校で学んだ子どもたちのさらなる成長と活躍、そして日本人学校のますますの発展を心よりお祈り申し上げます。学校理事会の皆様そして保護者の皆様には、これまでの御支援に心より感謝申し上げます。2年間、本当にありがとうございました。
(教頭 古川英治)

担任としての2年間、教務主任としての1年間、本当に皆様に支えられた3年間でした。担任としての2年間は、子どもたちの笑顔に支えられました。

1年目はコロナでオンライン授業が続く日々は、本当に辛かったですが、オンライン授業でも一生懸命学ぼうとする子どもたちからたくさんの元気をもらいました。2年目は、お弁当を学校で食べることができるようになり、子どもたちの笑顔をみてこみあげてくるものがありました。3年目は、毎日体育館でドッジボールやバスケットボールをする姿は、かけがえのない思い出です。「コロナ前の学校へ」を目標に頑張りましたが、御期待に応えることが出来なかったことを申し訳なく思っています。3年間、保護者の皆様の多大な御支援と子どもたちのかけてくれる温かい言葉に支えられ、今日までこられました。心より感謝申し上げます。

この地で子どもたちから受け取ったたくさんの刺激と、保護者の皆様から受けたたくさんの御恩を、和歌山の子どもたちへ還元していきたいと思えます。

3年間ありがとうございました。

(教諭 土井 崇誠)

2021年度に赴任し、1回目の4年生。右も左もわからずただ言われたことをこなす日々でした。オンライン授業しか選択肢がないときでした。私たち教師もつらかったけれど一番つらい思いをしたのは、子ども達でした。それ以上につらい思いをしたのは保護者の皆様ではないでしょうか。子どもが登校できそうなときには、少しでも笑えるように工夫をしました。私の行動の基準は「子どもたちの笑顔のために。」でした。2022年度は、2回目の4年生。学校が再開し、登校が可能になりそうなときは、他の職員と協力しながら懸命に準備をしました。2023年度は、3回目の4年生。通常登校に戻ってきました。

この3回の4年生は、私の教職人生集大成の「三感王」を再確認させてくれた素晴らしい子ども達でした。1年目は、「積み上げ」の大切さの実感でした。2年目は、「できることより変わること」への感動でした。3年目は、子ども達、保護者の皆様への感謝であります。この「三感王」を胸に抱いて今後の人生を歩んでいきます。本当にありがとうございました。Muchisimas gracias! 4-4-4

(教諭 柴田神治)

3月・4月の主な行事予定

- | | | |
|----|---------|-------------------|
| 3月 | 1日 (金) | 学級懇談会・全体保護者会 |
| | 6日 (水) | 音楽集会⑩ (最終) |
| | 7日 (木) | 卒業生・転出生を送る会 |
| | 8日 (金) | 卒業式予行 |
| | 11日 (月) | 卒業式準備・大掃除 |
| | 12日 (火) | 卒業式 |
| | 13日 (水) | 修了式・離任式 |
| | 14日 (木) | ～4月10日 (水) 春季休業日 |
| | 18日 (月) | ベニートフアレス生誕祭 (祝) |
| | 28日 (木) | セマナサンタ (祝) |
| | 29日 (金) | セマナサンタ (祝) |
| 4月 | 11日 (木) | 着任式・前期始業式・入学式 |
| | 17日 (水) | 前期委員会① |
| | 18日 (木) | 音楽集会① |
| | 19日 (金) | 防災訓練 (火災) ・全体保護者会 |
| | 24日 (水) | 前期クラブ活動① |
| | 25日 (木) | サンマルコス祭 (祝) |
| | 26日 (金) | 授業参観・学級懇談会 |